

2017年9月22日

報道関係各位

株式会社コアストリーム
慶應義塾大学 SFC 研究所

コンゴを愛し、コンゴに愛された話題の女性が仕掛ける日本初上陸イベント

「コンゴ週間 in 新宿マルイ 本館 by 慶應 SFC 長谷部葉子研究会」を開催 — 5時間で完売した実績の“リプタ(彩り豊かなコンゴ布)”製品限定販売—

新規事業コンサルティングを手掛ける株式会社コアストリーム(所在地:東京都江東区、代表取締役:浅見義治)と、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)長谷部葉子研究会(所在地:神奈川県藤沢市 責任者:長谷部葉子)は、新宿マルイ 本館1Fに特設会場を設け、「コンゴ週間～まだ感じたことのないコンゴの魅力～in 新宿マルイ 本館 by 慶應 SFC 長谷部葉子研究会」を、2017年9月23日(土)11時～2017年10月1日(日)21時に開催します。

<https://www.0101.co.jp/003/event/>

▶イベント見どころ

- ・彩り豊かな"リプタ"布を活用した限定商品のご紹介・販売、開放感あふれる屋上テラスにて民族音楽の演奏(雨天時未定)、コンゴのご紹介
- ・イベント初日の9月23日から限定販売のリプタ布商品をご用意(予定)
- ・会場壁面にライブペイントスペースを設け、アーティスト SHOGEN 氏によるライブペインティングを実施(予定)



▶開催概要

イベント名：「コンゴ週間 in 新宿マルイ 本館 by 慶應SFC 長谷部葉子研究会」

日時：2017年9月23日(土)11時～2017年10月1日(日)21時

新宿マルイ営業時間：11時～21時（日・祝は11時～20時30分）

※9月23日（土・祝）・24日（日）は21:00まで営業

会場：新宿マルイ 本館1F 特設会場

住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿3-30-13

主催：慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス（SFC）長谷部葉子研究会

共催：新宿マルイ 本館、日本ペイント株式会社、株式会社青井黒板製作所

協力：在日コンゴ民主共和国大使館、青猫書房

全体プロデュース：株式会社コアストリーム

▶彩り豊かな”リプタ”布商品一例（店頭には並ぶ柄は違う場合があります）

商品コンセプト：『いつものキッチンを、ランウェイに。』

今回のイベントのために開発した、日本初展開の彩り豊かな製品も販売いたします。

（※販売数に限りがありますので、売切れ時はご容赦ください。色味や柄は変更の可能性あります。多数の柄がありますので、詳細は会場【新宿マルイ 本館】にてお確かめください。）



・裏地で魅せるリプタエプロン

・気分がアガるリプタミトン

▶本イベント フィールドプロデューサー高橋亮太氏のメッセージ

世界の最貧国の中でも特に貧困であるコンゴ民主共和国。
その国に住む彼らの心は貧困とはかけ離れています。
日常は笑顔で溢れ、どこに行っても音楽が聞こえ、毎日ダンスを目にすることができます。
シングルマザーの支援活動を主としている NGO 組織の APROFED では、女性が活躍できる機会を増やしています。
自分たちの洋服は自分たちの手で作り、こころが込められた服にはとても「あたたかさ」があります。
経済的に苦しい環境にあるコンゴの人たちは、積極的に毎日を活動していて、人々の繋がりもとても強いです。
恵まれているはずの日本の人たちは、どこか冷たさを感じる場所があります。しあわせは経済的に恵まれていなくても、その人のこころが「あたたかさ」を持てば、誰のもとにも必ずやってきます。
苦難の多い生活であっても、希望に向かってコンゴの人たちは「今」をしっかりと生きています。
ただリプタを身につけるだけでは、意味がありません。
「希望」という活力があるため、「あたたかさ」を持ったリプタでさらに輝きを増すことができるのです。



・コンゴにて製作中の製品



・ママセシール代表

▶慶應義塾大学 SFC 長谷部葉子研究会とコンゴの関わり

コンゴプロジェクトは現地出身の慶應義塾大学英語講師であるサイモン・ベデロ氏の「母国に教育で恩返しをしたい」という強い意志のもと、ACADEX 小学校創立者のサイモン・ベデロ氏、教育環境／カリキュラム構築担当の長谷部葉子研究室の教育チーム、校舎建築／設計担当の建築チームによる共同プロジェクトとして、2008年に発足しました。さらに2012年から慶應義塾のアフリカ医療研究会（医・看護医療・薬）も新メンバーとして加わり、共に活動しています。



▶長谷部葉子について

SFC 環境情報学部准教授、大学院政策・メディア研究科委員

専門は、異言語・異文化コミュニケーションを基盤とした英語教育、カリキュラムデザインとその教授法。慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修士課程を修了、現職。「教育」と「コミュニケーション」を研究する長谷部研究会を率いており、「学校は社会の縮図」であると捉え、「教育の原点に立ち、そこから各自のやりたいことの本質を徹底的に見いだすこと」に実践的な立場から取り組んでいる。卒業生は、国内外で多岐にわたり活躍しており、フェイスブックでの近況共有が大きな楽しみ。著者自身、不登校、いじめや病気、高校・大学受験失敗などを経験し、そこからの問題意識で、20代半ばから寺子屋(私塾)を立ち上げ、「子どもたちを死なせない、生き活きと活かす教育」に取り組み続けている。35歳で大学入学、40代で大学院修了後、現職につく。幾つかの本を出版し、『今ここを真剣に生きていますか?』、『自分をカタチにする授業』、『いくつになっても「いきいきとした」自分でいられる方法』などがある。



▶コンゴについて

コンゴ民主共和国は、中部アフリカに位置する共和制国家。首都はキンシャサ。アフリカ大陸中央部のコンゴ川流域に広がり、アルジェリアに続いてアフリカ大陸で第2位の面積(234.5万平方キロメートル)を擁し、世界全体でも第11位の面積を擁する広大な国家である。人口7874万人(2016年,世銀),公用語フランス語。コバルト(生産量世界第1位)、ダイヤモンド(同2位)、金(同1位)等の鉱物資源に恵まれており、輸出品の約9割を鉱物資源が占めている。広大な森林と豊かな水資源から、農業、エネルギー産業の潜在力も高い。



引用元 : Wikipedia コンゴ民主共和国ページより

https://en.wikipedia.org/wiki/Democratic_Republic_of_the_Congo

▶新宿マルイ本館

U R L : <https://www.0101.co.jp/003/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社コアストリーム

担当者:山本

[Tel:050-5539-1858](tel:050-5539-1858)

Mail:t.yama@core-stream.com

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室学術研究支援担当

TEL : 0466-49-3436

E-mail: kri-pr@sfc.keio.ac.jp